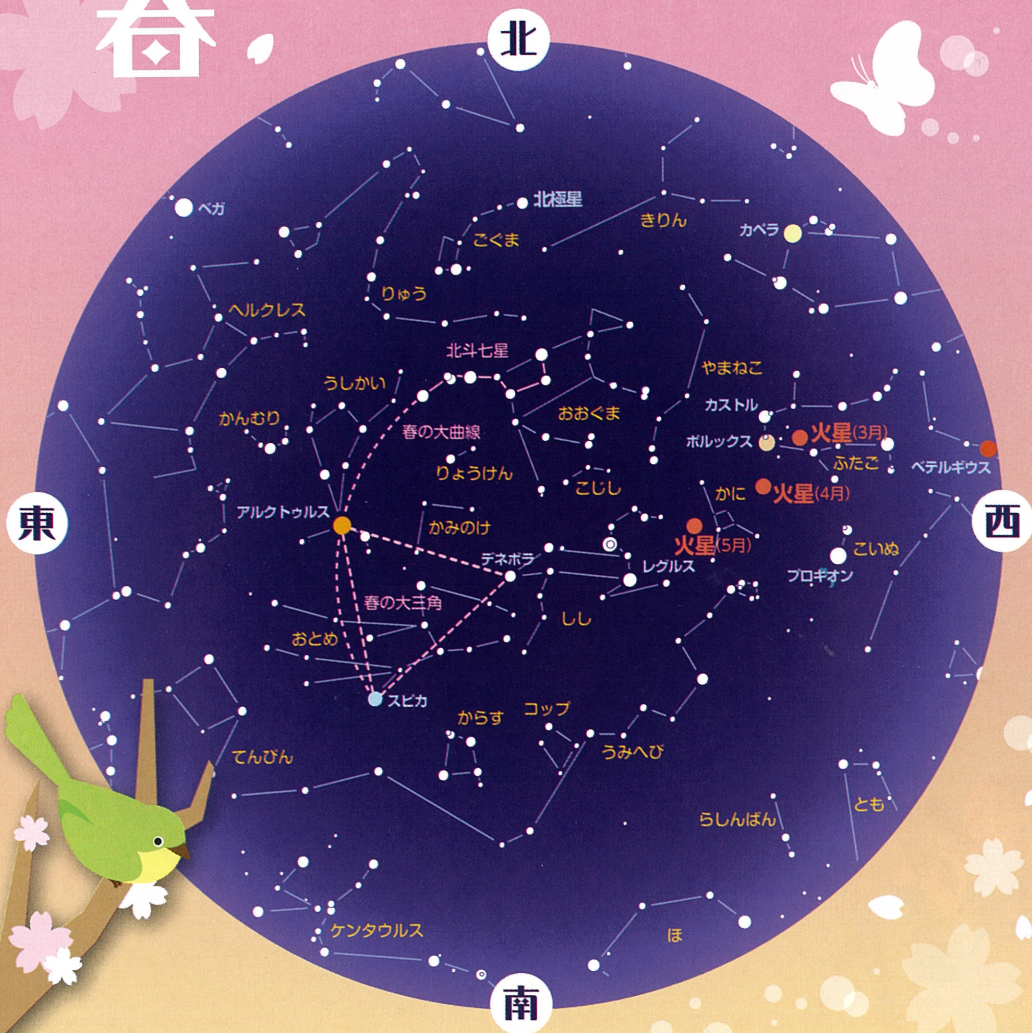


2025 春

見られる
時間帯

3月中旬 午前 0時頃
4月中旬 午後 10時頃
5月中旬 午後 8時頃



北の空にのぼる「北斗七星」は、春の星座探しの目印です。7つの星がひしゃくのように並んでいます。ひしゃくを伸ばして見つかる、うしかい座のアルクトゥルスと、おとめ座のスピカは「春の夫婦（めおと）星」と呼ばれています。しし座の頭は「？」を裏返しにしたような星の並びで、胸には1等星のレグルスが光っています。東西に長いうみへび座は、88星座の中で一番大きな星座です。

月ごよみ

● 新月: 3/29・4/28・5/27
● 満月: 3/14・4/13・5/13

Toyota Hands-On Museum
亡びに科学体験館



2025 夏

見られる
時間帯

6月中旬 午前 0時頃
7月中旬 午後 10時頃
8月中旬 午後 8時頃



「夏の大三角」をつくる3つの1等星の中で一番明るい星は、こと座のベガ。七夕物語に登場する「おりひめ星」です。「ひこ星」はわし座のアルタイルです。2つの星の間には天の川が流れています。さそり座の1等星アンタレスが南の低空でよく目立ちます。夏のお楽しみ「ペルセウス座流星群」は8月12日～13日にかけてがピークですが、今年は一晩中月明かりがあり条件はよくありません。

月ごよみ

● 新月: 6/25・7/25・8/23
● 満月: 6/11・7/11・8/9

Toyota Hands-On Museum
亡びに科学体験館



2025 秋

見られる時間帯
 9月中旬 午前 0時頃
 10月中旬 午後 10時頃
 11月中旬 午後 8時頃



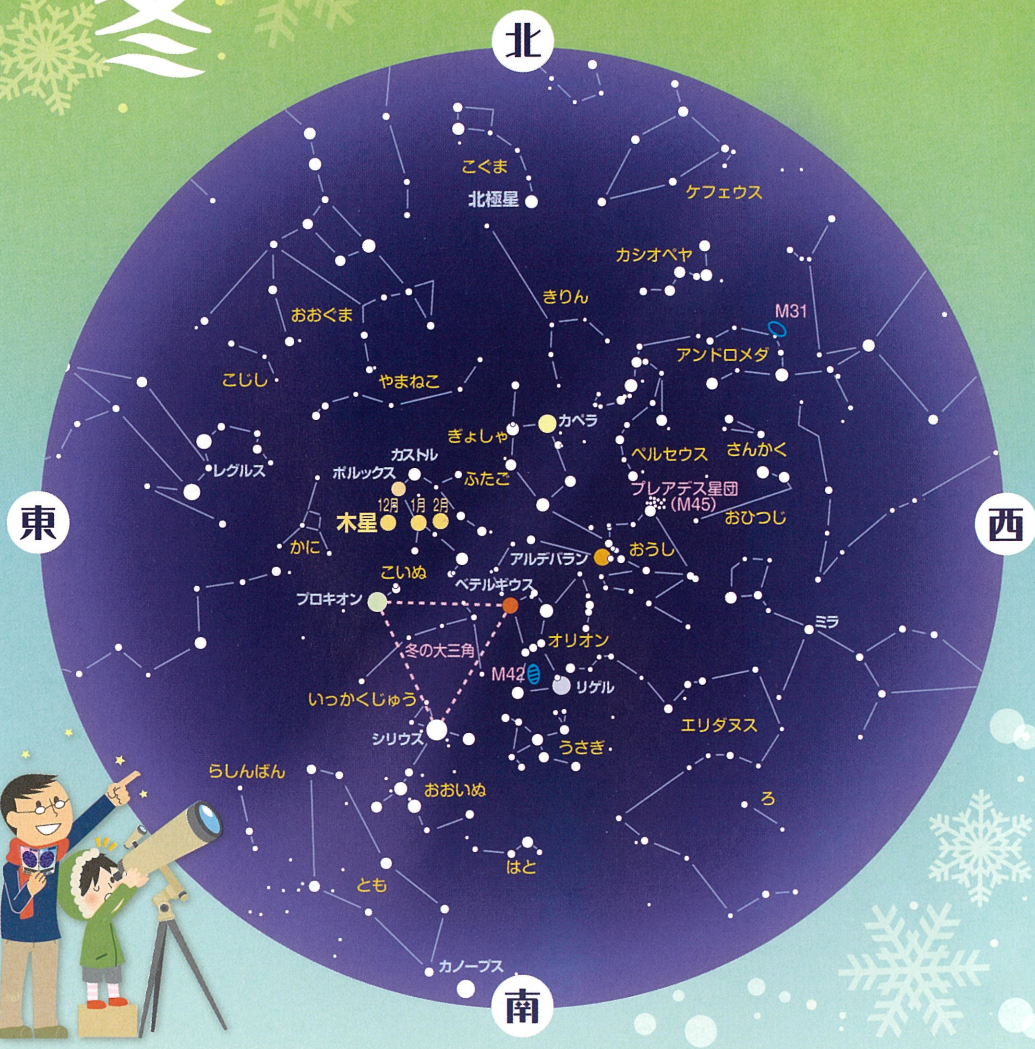
1等星が少なく寂しい印象の秋の星空の中に土星が目立って見えます。天頂付近を見上げて「秋の四辺形」を探してみましょう。ペガスス座の体の星たちです。四辺形から北へ目を向けると、Wの形をしたカシオペア座が見つかります。今年の“中秋の名月(十五夜)”は、10月6日で翌7日が満月です。そして、9月8日未明には皆既月食が起こります。満月がだんだん欠けて赤銅色に見える神秘的な姿に注目です。

● 新月: 9/22・10/21・11/20
 ● 満月: 9/8・10/7・11/5
 Toyota Hands-On Museum
 七色科学体験館



2025~2026 冬

見られる時間帯
 12月中旬 午前 0時頃
 1月中旬 午後 10時頃
 2月中旬 午後 8時頃



明るい星が多く、1年でもっともにぎやかな星空です。「冬の大三角」の上には木星が目立って見えます。オリオン座の赤いベテルギウスや青白いリゲルなど、星の色の違いも楽しめます。おおいぬ座のシリウスは、全天で光る1等星の中で一番明るい星です。おうし座の肩の部分には“すばる”と呼ばれる星の集まり(プレアデス星団)があります。ぜひ双眼鏡を向けてみましょう。

● 新月: 12/20・1/19・2/17
 ● 満月: 12/5・1/3・2/2
 Toyota Hands-On Museum
 七色科学体験館

